

V 男女平等参画を推進する社会づくり

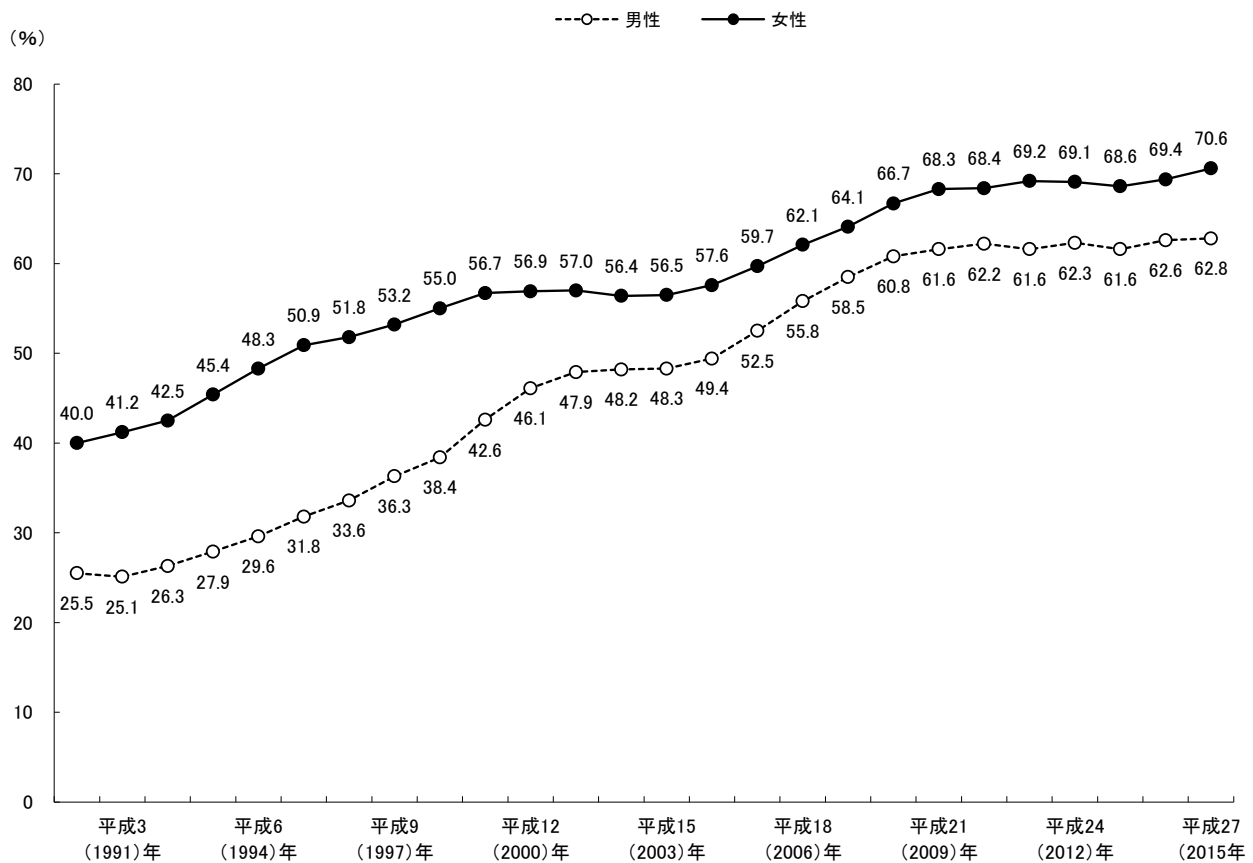
(1) 教育・学習の充実

V-1 教育・学習

1. 大学進学率の推移

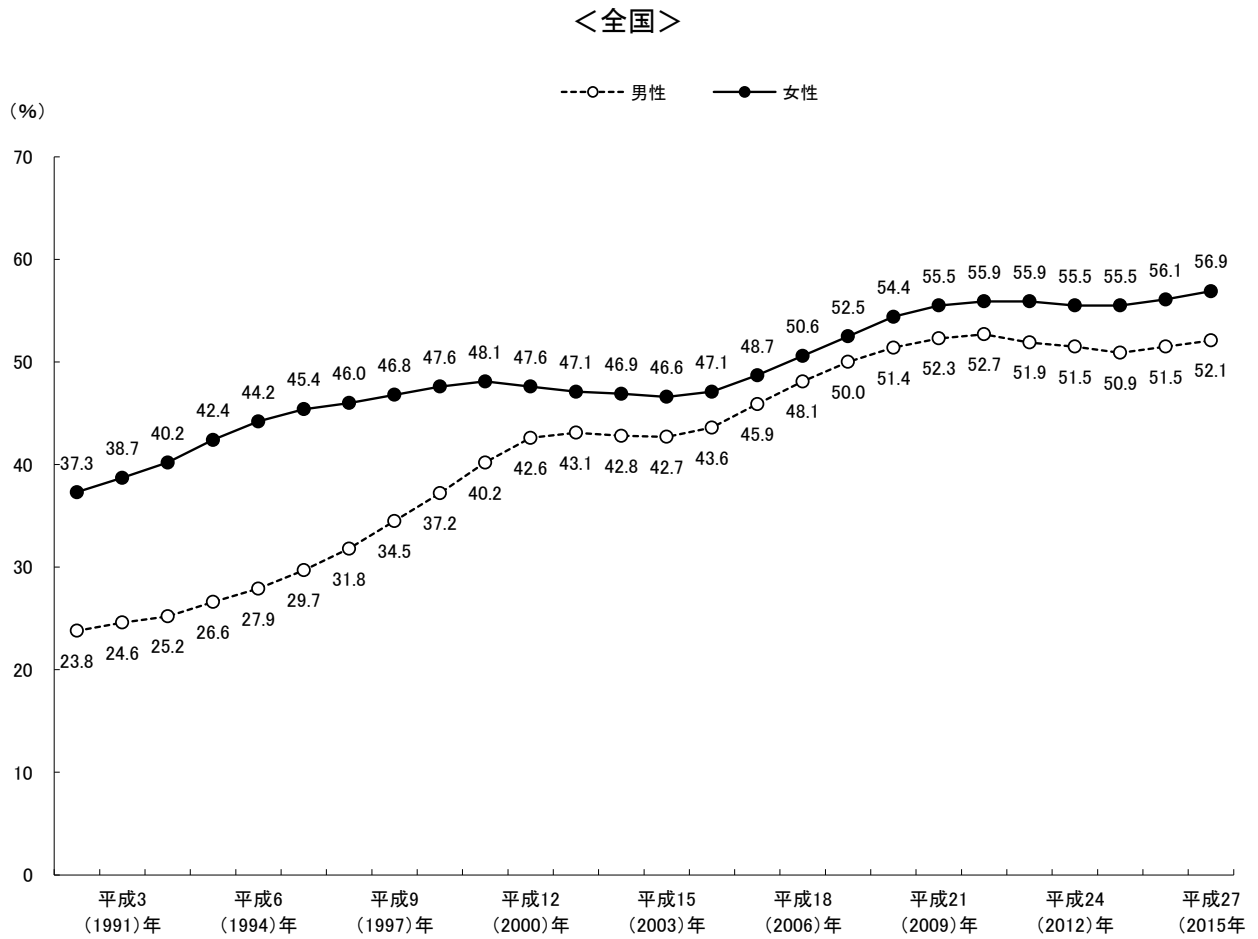
都・全国ともに女性の大学・短期大学への進学率は、一貫して男性の進学率を上回っている。都では、女性はほぼ一貫して増加傾向にあり、平成 27 (2015) 年には 70.6%となっている。男性は平成 4 (1992) 年以降増加傾向となり、平成 27 (2015) 年には 62.8%となっている。全国も都と同様の傾向にあり、平成 27 (2015) 年は女性が 56.9%、男性が 52.1%である。

図表 V-1-1 大学(学部)・短期大学(本科)への進学率(過年度高卒者を含む)の推移(都・全国)<都>



資料：東京都「平成 27 年度 学校基本調査」

V 男女平等参画を推進する社会づくり



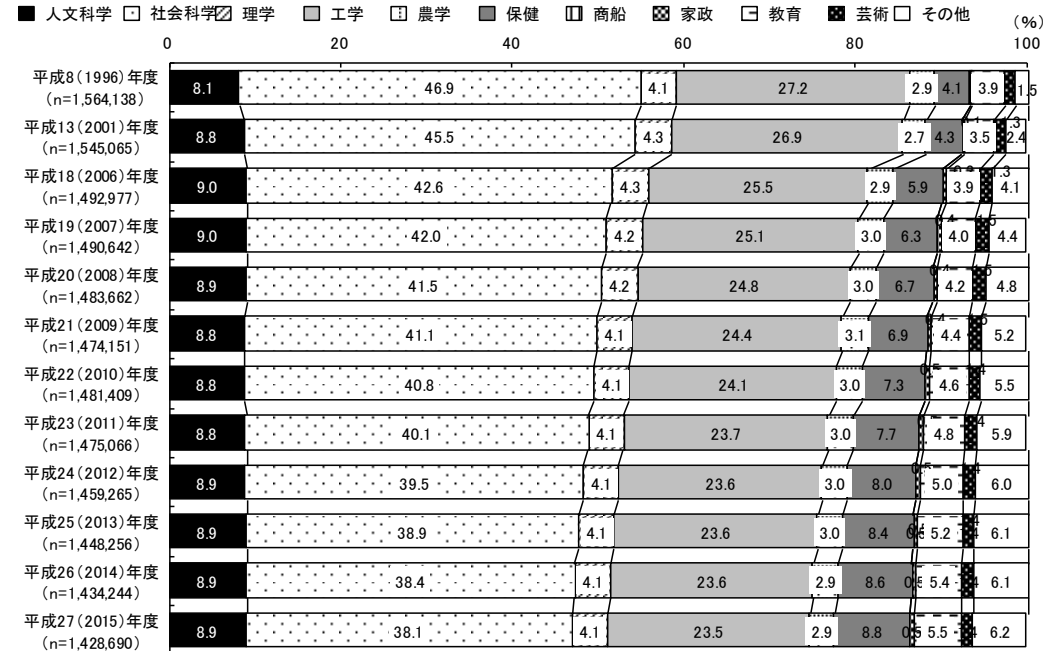
資料：文部科学省「学校基本調査 平成27年度」

2. 大学生の学部別構成

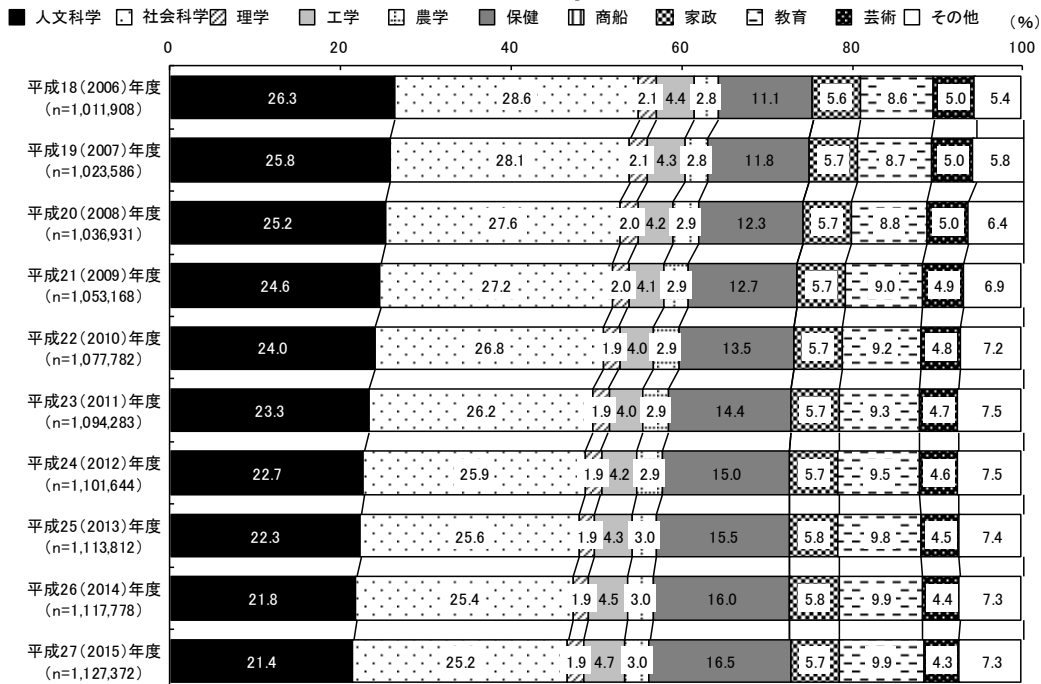
大学生の学部別構成比の推移をみると、男子学生では社会科学・工学が減少傾向にあり、保健・教育が増加傾向にある。平成 27 (2015) 年度には、社会科学 38.1%、工学 23.5%、人文科学 8.9%となっている。女子学生では保健・教育が増加傾向にあり、人文科学・社会科学が減少傾向にある。平成 27 (2015) 年度には、社会科学 25.2%、人文科学 21.4%、保健 16.5%となっている。

図表 V-1-2 大学生の学部別構成比の推移 (全国)

<男子学生>



<女子学生>



注：各年度 5 月 1 日現在

資料：文部科学省「学校基本調査」(平成 27 年度)